

7月17日は

理学療法の日

7月14日(日)に、「イオンモール綾川」で“理学療法の日啓発 全国一斉イベント”を開催しました。今回で6回目となった当日のイベントの様子をお届けします。



準備は朝9時頃から横倉会長、澤田理事の挨拶、河西部長の最終注意事項など周知の後、まだ薄暗い館内で始まりました。



イオンモール綾川の開店と共に、徐々に人通りが増えだして、スタッフ総出で対応に追われる程に盛況なイベントとなりました。



参加された方からは、「病院でお医者さんから聞くような話が聞けた」、「思った以上に動けて褒められた。受けて良かった」などの嬉しいお声を頂けました。



日頃より啓発部の活動にご理解・ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

7月14日（日）、イオンモール綾川にて「理学療法の日」啓発「全国一斉イベント」を開催しました。健康増進・介護予防をテーマに、一般の方々を対象とした体組成測定と体力測定（リーチテスト、体前屈）、ロコモチェック、測定結果の説明及びアドバイスを実施しました。

今年は事前PRとして、関連施設へのチラシの配布及び、四国新聞へのイベント告知記事の掲載を行いました。また、初めての大型ショッピングモールでのイベント開催ということで、例年以上の会員の皆様にご協力を頂きました。横倉会長をはじめご協力頂きました会員の皆様には深謝致します。

その結果、イベント参加人数は144名と、例年の参加人数を大きく上回ることが出来ました。イベントの主旨を十分理解したスタッフの対応は素晴らしく、現場は和気あいあいとして笑顔が多くみられ、通りがかりの方も気軽に参加しやすい雰囲気だったことも大きな要因だったと感じます。

イベント参加者の年齢層としては50～70代が多く、皆さま健康に関心が高く、イベントを通して今の自分の身体と向き合っていました。参加された方から「理学療法士ってどんな仕事なの?」「理学療法の日なぜ7月17日なの?」といった質問も頂き、イベントの開催が「理学療法（士）」を地域の方々へ直接アピールできる絶好の場であると強く実感することができました。

次年度以降も全国一斉イベントは開催していく予定です。もっと充実したイベントにするために、より多くの会員の皆様のご協力を！ぜひとも宜しくお願い致します。

啓発部 河西宏尚



香川県理学療法士会は、7月14日（日）イオンモール綾川にて「理学療法の日」啓発「全国一斉イベント」を開催しました。ご協力を頂いた会員の皆様、ありがとうございました。

昭和41年7月17日、110名の理学療法士によって日本理学療法士協会が結成されました。この日にちなんで7月17日を「理学療法の日」と定めています。また、この日を挟んだ一週間を「理学療法週間」として、理学療法（士）を国民の皆様を知っていただくためのさまざまなイベントを全国の都道府県理学療法士会が行っています。

更に、より高い広報効果を狙って、2014年からテーマ「介護予防・健康増進キャンペーン」を定め「全国一斉イベント」を開催しています。残念ながら私たち理学療法士は、国民・行政から「介護予防=理学療法士」として十分に認知されているとは言い難い状況にあります。地域包括ケアシステム完成に向けた動きの中で、介護予防事業の主導権獲得のため、全国の都道府県理学療法士会が協力し、「すべての都道府県で“一斉”にイベントを行う」ことにより、マスコミの注目を集め、国民・行政に対してのアピールも行っています。

来年度以降も全国一斉イベントが予定されております。開催日は、2020年7月12日、2021年7月11日です。

香川県理学療法士会の会員の皆様、是非とも当士会で開催する「理学療法の日」「理学療法週間」「全国一斉イベント」に、ご協力くださいますよう宜しくお願い致します。

理事 澤田 善之



**介護予防・健康増進の担い手としての我々の公益性を、
もっともっとアピールしていくために、
これからもイベントを盛り上げていきましょう！！**